



# かなざきひさの町政報告

www.kanazaki-hisa.com

葉山町第2回定例会開催 令和6年6月5日～21日

第1回臨時会開催 令和6年7月29日

## 令和6年度当初予算の戸別収集運搬委託事業、事業費の補正予算が可決

令和6年度当初予算の戸別収集運搬委託事業費の減額修正をしましたが、臨時会において、再びその事業費の補正予算が提案され、可決しました。

理由：令和7年度から実施される生ごみ分別収集に関してのパブリックコメントが7月16日に終了しました。町民からの意見聴取の結果、生ごみ2回/週、燃やすごみ1回/週という町の提案は認められたとの判断で実行に移すとのことです。そのためには、民間委託による収集が必要となるための再提案でした。

かなざきひさの 一般質問 令和6年6月20日

### 1. ごみ収集

生ごみ週2回、燃やすごみ週1回の収集変更は町民サービスの低下を招く。そして、生ごみの自家処理を勧めている町の姿勢とかみ合わない。町の指針を押し進める事業展開ができない理由は何か。

環境配慮の町を進めたいが、プラスチックを使わざるを得ない状況にあるということだ。

(町長)

生分解性の袋を使用すれば良いではないか。

生分解性の袋はコストが高い上にプラスチックが混入されているので燃すことになる。技術革新を待つべきと考えている。

(町長)

生分解性の袋を使用して、全てを堆肥化している先進事例がある。それらは、始めは葉山町のようにプラスチック袋で出し、破除袋機を使っていたが、修理費がかさみ、破除袋機は無用の長物になっていた。先進地から学ぶべきと思うが。

導入予定の破除袋機は非常に上手く稼働するものであり、修繕費がかさむ心配はない。

(町長)

#### ひさの考え

分別収集に関しては、さまざまな提案を続けてきましたが、町は悉く取り入

れることはせず、生ごみ週2回、燃やすごみ週1回を民意と捉え強行、そして、民間収集委託を組み入れました。オムツやペットシートの利用家庭では、週1回になると困る方々が多いと思います。色付きの生分解性の袋に生ごみを入れ、透明袋に燃やすごみを入れ、週2回の収集をすれば、委託などの人件費はかかりません。ごみ袋は今でも有料なので、生分解性の指定袋を買っていただくような施策にすべきだと今でも思っています。めげずに、改善に向けて提言を続けます。

「町民とともにある議会」を目指します！



## 2・防災

災害時に既存のトイレを清潔に利用するために、簡易トイレの使用法の周知が必要だが。

町として備蓄を充実した。折に触れ、利用法の周知に努める。(総務部長)

各家庭に広めるには子どもの力が大きい。学校で避難訓練のみではなく、防災訓練として取り入れては如何か。

学校長と検討をしたい。(教育部長)

二次的避難のための協定を姉妹都市草津町及び葉山町内の宿泊所と結ぶ必要があると思うが。

草津町とは協定を結んでいないが、姉妹都市としての役割を十分に担ってくれるものと受け止めている。(町長)

国際村とは協定を結び、常々更新している。(総務部長)

### ひさの考え

災害時のトイレ問題は深刻です。既存のトイレを活用しての簡易トイレ使用法を知るために、出張講習会をする気持ちがあるとのことですので、町に相談してください。

## 3 開発

堀内のホテル建設に関する町長発言に対し、調停申立書が出たが簡易裁判所の呼び出しに応じなかったのは何故か。

誤解の上での見解の相違と考えた。(町長)

その開発業者からの寄付の詳細は。

改めて調べて回答する。(町長)

ホテル建設の開発許可のために、事業者が県に提出した道幅に関する資料で誤解を生じさせるような記述があったが。

正確でない資料なので、事業者に強く言う。(都市経済部長)

道幅に関することは、事業者と県が交渉することであり、町は拘わっていないとの答弁があった。しかし、解決策としての3つの案があり、その対応についての話し合いに町が同席し、意見を述べている。ゆゆしき問題だ。3つの案を提示したのはどこだ。

神奈川県から出た案だ。(都市経済部長)

### ひさの考え

このホテル建設に関しては建築許可が下りてから、沢山の疑義が浮上してきました。町の答弁も歯切れが悪く、ますます疑問が山積みとなってきました。町及び事業者が一つ一つ解決する方向性を持たなければ、近隣に住む方々との関係性が悪化するのみと思います。「住んで良かった」と思えるまちづくりになるよう心して取り組むべきと思っています。



葉山町議会 本会議録画配信  
視聴はこちらから

<https://hayama-gikai.gijiroku.com/>



「町民とともにある議会を目指します！」